1. 韓国語の用言と品詞

動詞

形容詞

存在詞(있다,없다)

指定詞(-이다,아니다)

1. 語幹・語尾・接尾辞

語幹　　　　：単語の実質的な意味を担う

語尾と接尾辞：文法的な意味を担う

1. 子音語幹用言と母音語幹用言

子音語幹用言：語幹が子音で終わる

母音語幹用言：語幹が母音で終わる

리을語幹用言：語幹が리을で終わる

1. 活用の記述方法

語幹が最大3つに変化(活用)

活用Ⅰ

活用Ⅱ

活用Ⅲ

1. 規則用言の活用

活用Ⅰ：基本形から다をとる

活用Ⅱ：活用形Ⅰに으をつける

活用Ⅲ：活用系Ⅰがㅏ、ㅗ、ㅑで終わる時、아、어をつける

　　　　a 子音語幹　ㅏ、ㅗで終わる時아を、その他の時어をつける。

　　　　b 母音語幹　ㅟ、ㅢ　　　で終わる時、活用形Ⅰに어

ㅏ、ㅓ、ㅕ　で終わる時、아、어が脱落し、活用形Ⅰと同じ

ㅐ、ㅔ　　　で終わる時、어をつけた形、脱落させた形がある

ㅗ ㅜ ㅣ ㅚ で終わる時、아、어がついた後縮約が起こる

1. 不規則用言の活用

ㄷ語幹

ㄹ語幹

으語幹

르語幹

러語幹

ㅂ語幹

ㅅ語幹

ㅎ語幹

어語幹

우語幹

여語幹

指定詞

その他

非標準